

組付要領書及び部品表

Takakita

自走コンポキャスト用
エプロンカバーアタッチ

SC-E2

適応機種 SC-210SK



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本取扱説明書をお読みください。

お読みになった後も大切に保管してください。

本取扱説明書はお手持ちのスマートフォンや
タブレットから右記QRコードを読み込んで
アクセスすることができます。



株式会社 **タカキタ**

は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この取扱説明書は、**自走コンボキャスト用エプロンカバーアタッチ**の組付要領について記載してあります。組付前には必ず、この組付要領書をお読みの上、正しく組付けください。
また、ご使用前には自走コンボキャスト本体の取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付して、お渡してください。
- この取扱説明書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または弊社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として知っておくとお得な製品の性能や、製品自体の損傷防止に関する留意事項を書いています。
- なお、品質・性能あるいは安全性の向上のため、使用部品の変更を行なうことがあります。その際には、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

⚠ 警 告 サ イ ン

⚠ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

⚠ 危険 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

⚠ 警告 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

⚠ 注意 その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

エプロンカバーアタッチの組付け

SC-E2

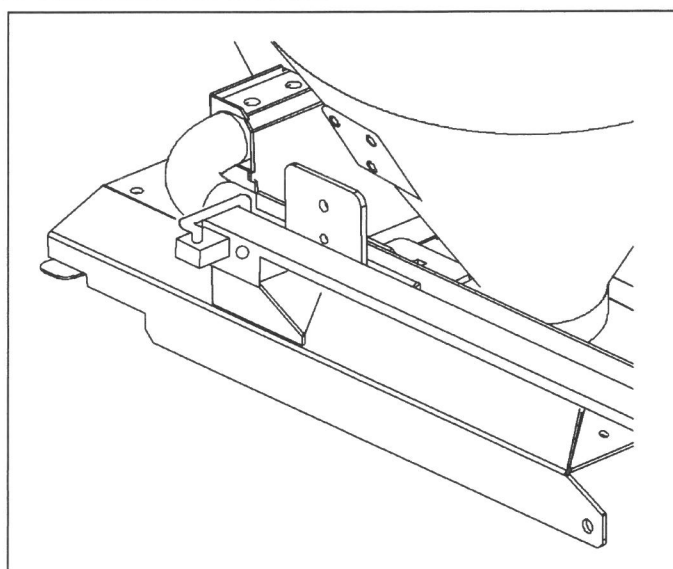
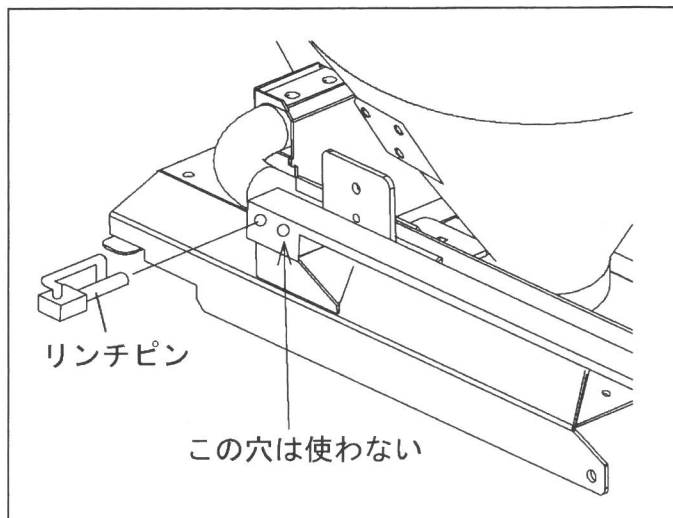
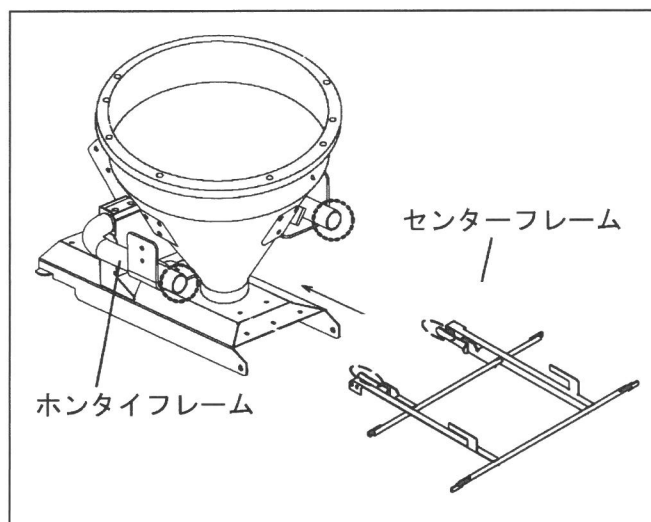
このたびは、自走コンボキャスタ用エプロンカバーアタッチをお買い上げいただき、ありがとうございました。組付け前には、必ずこの組付要領書をお読みの上、正しく組付けてください。

●開梱されましたら、組付前に本文後ろの部品表の部品が全て含まれているかご確認の上、組付けを行ってください。

◆ 組付け手順

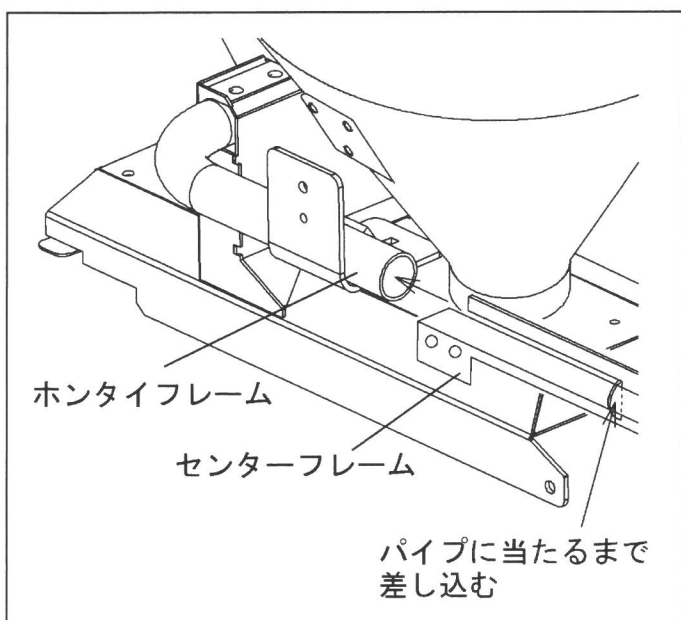
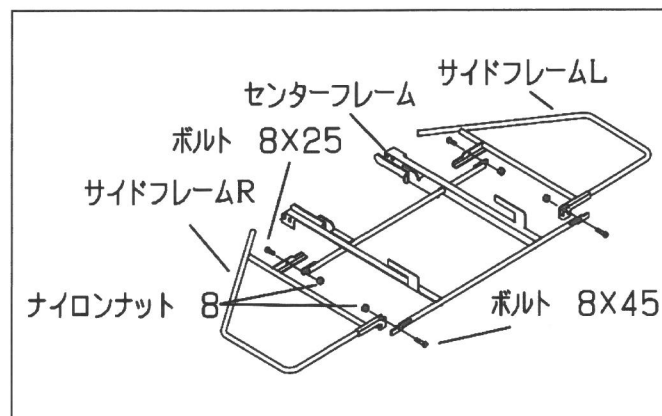
[1] センターフレームの組付け

(1) SC-210のホントイフレームの U 字型パイプの先端についているキャップを外し、センターフレームを差し込んでください。その後、リンチピンを奥まで差し込み、センターフレームが動かないように固定してください。



[2] サイドフレームの組付け

(1) サイドフレーム (右) をセンターフレームに組み込み、ボルト 8×25、8×45、ナイロンナット 8 でサイドフレームが回転できるように多少のガタを設けて締め込んでください。



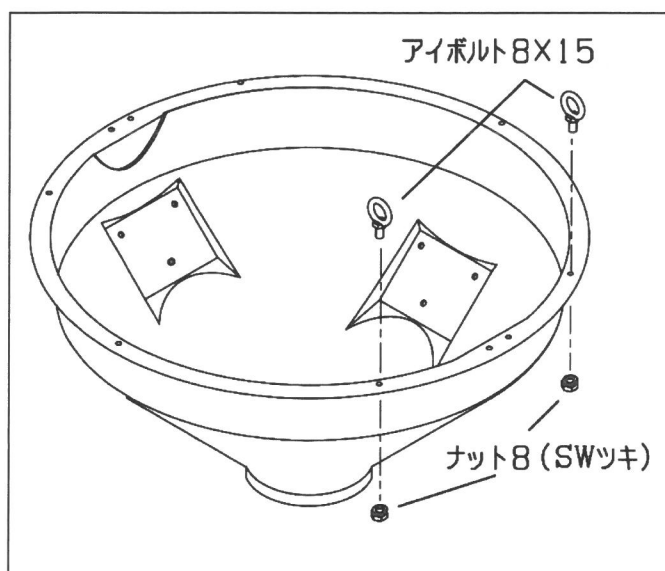
[3] 次に[2]と同様にサイドフレーム（左）を組付けてください。

[4] エプロンカバーの組付け

(1) エプロンカバーをセンターフレーム、左右のサイドフレームにヒモで固定してください。

[5] アイボルトの組み付け

(1) ホッパーに移動時固定用のアイボルト 8×15 をナット 8(SW ツキ)で組み付けてください。



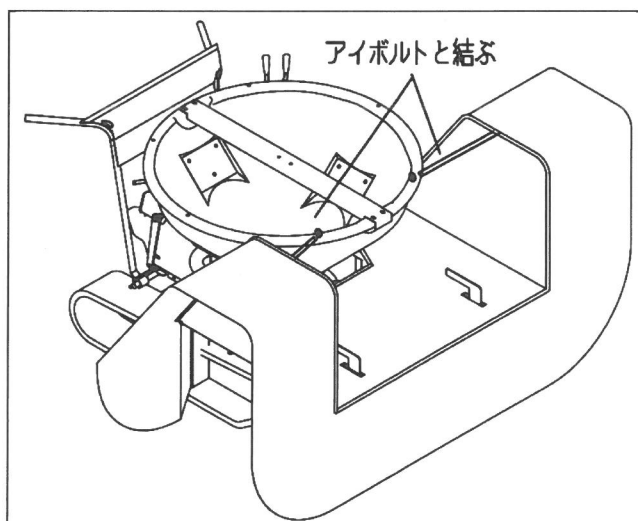
◆使用方法

- ① 散布幅は 2.2 m です。
- ② 散布のかたよりが発生した場合は、本機の取扱説明書を参照の上、かたよりを調整してください。

◆移動時の取扱い

移動時は安全のため、必ずサイドフレームを折りたたんでください。

- ① エプロンカバーと左右のサイドフレームを一緒に折りたたみ、エプロンカバーについているひもと[5]で取り付けたホッパーのアイボルトを結んでください。



注意

- 使用前に各部の組付けに誤りがないか、確認してください。
- ボルト、ナットなどが確実に締め付けられているか必ず確認してください。

以上で組付作業が終了します。